



都民ファーストの会中野区議団

黒沢 ゆか



介護現場への支援

【問】 自転車安全利用交通講習会に参加すると点検整備の助成券が受け取れる。助成券をもって点検を受けるとTSマークが貼付され、1年間の自転車保険が付く。介護事業者に助成券の活用を促しては。

【答】 講習会参加を促していく。

障がい児への支援

【問】 医療的ケア児の支援ガイドブックを作成してはどうか。

【答】 検討していく。

【問】 重症心身障害児(者)等在宅レスパイトサービスを学

校支援にも拡充しては。

【答】 検討していく。

【問】 看護職員が医療的ケアを行う移動支援を検討しては。

【答】 検討していく。

【問】 中高生の放課後及び長期休暇中の居場所を整備しては。

【答】 保護者向けニーズ調査などを行いながら検討していく。

みずのとう公園の再整備

【問】 公園用地取得のため隣接する水道局へ交渉し、公園再整備計画に明記してはどうか。

【答】 水道局に対し、適切に連絡調整を図っていく。



立憲・国民・ネット・無所属議員団

ひやま 隆



平和事業

【問】 戦後80年を迎え、戦争を知らない世代が圧倒的に多い中で、記憶の風化が懸念される。過去、区の平和事業では、区内在住の戦争体験者の貴重な声を語り継ぐ機会があったが、現状、区内にそうした方々は何名いるのか。

【答】 平和の語り部の派遣を実施していた平成31年度には、27名の方がいたが、現状の人数は把握していない。

【問】 幼い頃、祖父や祖父の戦友会の仲間から、戦場での話をよく聞かされた。若い方たちにとって、実際に戦争を体験された方の声を生で聞く、これに勝るインパクトはない。

【答】 次世代に、平和の尊さを語り継いでいくことが区の責務であると考えている。



自由民主党議員団

市川 しんたろう



中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発事業

【問】 区長が強く方針を変更したいものや推進したいものは、意見交換の回数が多く、方向性を大きく変えたくないものは、意見交換の回数が少なく、恣意的に区民との意見交換の回数を制限することにつながっている。今後、意見交換の手法等をどうしていくべきか。

【答】 区民との意見交換の開催手法と回数は、原則各所管の判断によるものの、区として説明責任を果たしていくため、案件の重要度に応じ、回数を十分に設けるよう促していく。

【問】 今後、中野駅新北口駅前エリアの整備への疑義や嫌悪感が募ることがあっては、中野という街で最高のポテンシャルを秘めている地域のまちづくりが進まないことにつながりかねない。中野駅周辺のまちづくりは、永遠に完成しないことが起きないように、区の姿勢が問われると思うが、区の見解は。



公明党議員団

平山 英明



中野駅周辺まちづくり

【問】 新北口駅前エリア再整備事業について、当初4割であった住居部分が6割へ増加し、拠点施設の使用構成が大きく変化している。区は、問題ないとしているが、その根拠は。

【答】 事業成立のため、住宅の割合を増やす一方で商業空間をより充実させて交流人口を増やすものであり、計画のコンセプトに合致している。

【問】 拠点施設の竣工が遅れる可能性がある中、なかのZEROを含む「もみじ山文化の森」を、文化と教育の発信拠点として機能強化しては。

【答】 指定管理者等と協議し、



立憲・国民・ネット・無所属議員団

細野 かよこ



歩きたくなるまちづくり

【問】 2025年度予算には、民有地へのベンチ設置助成等があるが、民有地以外の区道や公園、区有施設等にベンチ設置を含めた、歩きたくなるまちづくりをどう推進するか。

【答】 適切な候補地があれば、積極的にベンチ設置に取り組んでいく。その他、ユニバーサルデザインに基づく公共施設の整備、多様なオープンスペースの活用を推進していく。

困難な問題を抱える女性への支援

【問】 女性支援法の基本理念に

あった場合、区の内部で協議の上、区民活動センターで受入れを決定している。

【問】 昨年、野方地域で発生した火災の罹災者は、この例外を受け入れられなかった。外部宿泊施設との提携拡大等、支援の強化を図るべきでは。

【答】 支援の強化を図り、罹災者が安心して避難できる環境を目指していく。

小1の壁対策

【問】 小学校における早朝登校の実施について、児童の現状や保護者の意向によって、令和8年度を待つことなく事業化する考えはあるのか。

【答】 早期に実現すべき緊急性があり、問題なく実施できると判断した場合は、検討する。

区議会各会派のEメールアドレス

立憲・国民・ネット・無所属議員団 rikkennakano@gmail.com
自由民主党議員団 office@njp.gr.jp
公明党議員団 netnakano@gmail.com
日本共産党議員団 mail@jcpnakano.net
都民ファーストの会中野区議団 tomin1st.nakano@gmail.com



自由民主党議員団

山内 あきひろ



災害関連死対策

【問】 日本歯科医師会が災害時の歯磨き動画を公開している。災害時の口腔ケアの認知を広げる取り組みをしてはどうか。

【答】 参考になりしていきたい。要支援者や乳幼児のいる家族、要介護者の避難場所は、原則、一時避難場所としているが、状況に応じ、二次避難所へ避難することもある。

【問】 認定基準を設けては。

【答】 一人ひとりの状況に応じ、専門的知見に基づく個別の審査を行う必要があると考える。

【問】 発災前から広く認知してもらうべきではないか。

東中野のまちづくり

【問】 JRと協議しているとのことだが、現在の検討状況は。

【答】 駅舎改良に係る施工方法等について、協議しながら複数案の検討を行っている。

【問】 新たに近隣公園に桜を植樹するなど、桜を反映した公園をつくることはできるか。

【答】 地域の声を聞きながら桜を増やせるか検討したい。

【問】 駅東口にシンボルツリーとして桜の木を植樹しては。

【答】 事業者へ働きかけを行う。

少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会視察報告



1月17日(金)に、愛知県岡崎市の「地域包括ケアにおける住まい支援」について視察を行いました。